

全校「米作り」

全校で、校地の近くの田を地域の方からお借りして、全校児童が稲作（うるち米）を体験している。苗から育て、田植え、稲刈りをする。これは本校区が昔から稲作で生計を立ててきた地域であること、また、現在の祖父母達は代々受け継いできた土地を守りたいという願いから稲作を行っていることなどの「郷土愛」を、子どもたちに体験を通して学んでもらおうとする取組である。学年の実態に応じて、地域の特性、思い、願いについて学ぶことができた。

